TOYO TIREから新たな走りを世界へ

- TOYO TIREの事業インパクト-

事業概要

売上高の8割強を占める主幹事業として、日本、米国、マ レーシア、中国で自動車タイヤを製造しています。

今後タイヤ生産体制におけるオペレーションの最適化を目 的として、米国、マレーシアでの生産能力の増強、新生産拠 点の建設、そして国内でのトラック・バス用タイヤ製造設備 の増強を行う計画です(概要を図中に掲載)。

〈商品ブランド〉TOYO、NITTO、SILVERSTONE

また、日本、米国、中国、タイで自動車用防振ゴムなど独自 の振動制御技術を生かした自動車部品を製造しています。

会 社 概 要 (2018年12月時点)

商 号 : TOYO TIRE株式会社 (2019年1月1日社名変更)

本 社 : 兵庫県伊丹市藤ノ木2丁目2番13号

金: 30.484百万円

総 従 業 員 数*: 11,449名(1,355名) 地域別従業員数*: 日本5,286名(953名)

米州1,924名(397名)

アジア・オセアニア4,126名(4名)

欧州113名(1名)

※()内は臨時従業員数 *連結財務諸表の対象となっている事業体の情報

桑名工場

2020年12月にはトラック・バス用タイヤの年産20万本 追加増産設備を設置完了予定



2019年10月から年産240万本*2増産可能な新規設備を稼働予定 2021年6月には年産240万本*2の追加増産設備を設置完了予定





■事業別売上高比率



■所在地別売上高比率



TOYO TIREは北米、アジア、欧州を中心に 100を超える国と地域でモビリティ事業を展開。

将来のモビリティ社会を見据え、さらなるグローバルネットワークの強化を目指します。

特に地域へのインパクトの大きい拠点 (製造・研究開発)

研究開発拠点

基盤技術センター

タイヤ技術センター

自動車部品技術センター

グループ構成: 当社、連結財務諸表の対象になっている 事業体41社、関連会社12社

※2018年度の経済パフォーマンスについては有価証券報告書をご参照ください。

(組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化)

2018年12月末に、軟質ウレタン事業の譲渡に伴う株式会社エフ・シー・シーの発行 済株式の100%、および株式会社ティ・ティ・エムの発行済株式の65%の譲渡と、事業 統合によるTOYO TIRE MEXICO LLCの廃止を、それぞれ行いました。その結果、そ れらに伴う、組織やそのサプライチェーンの構造、およびお取引先との契約内容に変 化があります。

※組織に関する変化(連結の範囲から除外)について、詳しくは有価証券報告書をご参考ください。

凡. 例

- ●:本社·事業統括
- ○:2018年設備増強 ●:主な販売拠点
- ●:製造拠点

TOYO TIRE NORTH AMERICA MANUFACTURING INC.

2019年1月に累計生産本数5,000万本*1を突破 2019年4月から年産120万本*2増産可能な新規設備を稼働 2020年7月には年産120万本*2の追加増産設備を設置完了予定

*1 実生産本数 *2 乗用車用タイヤ換算



日本

TOYO TIRE株式会社 (本社)

製造拠点

仙台工場、桑名工場、兵庫事業所

関係会社・製造拠点

福島ゴム株式会社 東洋ソフラン株式会社 綾部トーヨーゴム株式会社

海外(関係会社)

米州(北米·中南米)

グループ会社を設置している国

アメリカ、カナダ、メキシコ

米州タイヤ事業統括

TOYO TIRE HOLDINGS OF AMERICAS INC.

関係会社・製造拠点

TOYO TIRE NORTH AMERICA MANUFACTURING INC. TOYO AUTOMOTIVE PARTS (USA), INC. TMM (USA), INC.

関係会社 · 研究開発拠点

TOYO TIRE NORTH AMERICA MANUFACTURING INC.

アジア・オヤアニア

グループ会社を設置している国

____ 中国、マレーシア、タイ、オーストラリア

関係会社・製造拠点

通伊欧輪胎張家港有限公司

通伊欧輪胎(諸城)有限公司

東洋橡塑(広州)有限公司

TOYO TYRE MALAYSIA SDN BHD

SILVERSTONE BERHAD

TOYO RUBBER CHEMICAL PRODUCTS (THAILAND) LIMITED

グループ会社を設置している国

ドイツ、イギリス、オランダ、イタリア、ロシア

TOYO TIRE EUROPE GMBH ※2019年秋、欧州にR&D拠点設立

■所在地別タイヤ生産量(新ゴム量)比率



■タイヤの地域別販売本数構成比率

